



平成十八年度

第二回

臨時総会開催(県連)

「平成十九年度事業計画など」

「各議案を承認」

広島市中区のリーガロイヤルホテルで三月二十二日、「平成十八年度第二回広島県商工会連合会臨時総会」が開催されました。総会には、関係者ら八十一名(うち委任状出席十一名)が出席。

冒頭のあいさつで加島会長は、「本年四月一日からは、職員身分の県連一元化と職階制の導入をスタートし、商工会事務局の組織体制の強化を図り、地域になくてはならない商工会として、地域商工業の振興と地域経済の活性化に主導的役割を果たしていくこととしている」と発言されました。

引き続き、高宮町商工会の熊高一雄会長を議長に選出して議事が進められ、上程された第一号議案から第八号議案が原案どおりに承認されました。

なお、平成十九年三月九日に開催された第六回役員会において協議され、役員会の総意をもって本臨時総会で審議することが決定された経緯のある、第九号議案の「役員改選に係る申し合わせについて」は、各種意見が飛び交うなか、慎重審議するための時間が必要との意見が多く出されたことから、継続審議とすることが決定されました。

今後は、正副会長会議、緊急役員会(平成十九年四月二十三日開催)の審議を経て、来る通常総会(平成十九年五月二十五日開催)にて申し合わせが決定される運びとなりました。

提出議案は次のとおり

第一号議案 平成十八年度収支補正予算書(案)承認の件

第二号議案 平成十九年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)承認の件

第三号議案 平成十九年度県連合会費賦課基準(案)及び徴収方法(案)承認の件

- 第4号議案 平成十九年度電子計算機処理手数料賦課基準(案)及び徴収方法(案)承認の件
- 第5号議案 平成十九年度借入金最高限度額案及び借入先承認の件
- 第6号議案 広島県商工会等職員の給料表、昇格、昇給等に関する統一規約の一部改正(案)承認の件
- 第7号議案 商工貯蓄共済業務規約の一部改正(案)承認の件
- 第8号議案 職員退職金制度ポイント制導入(案)承認の件
- 第9号議案 役員改選に係る申し合わせについて

広島県商工会

**女性部組織化
四十周年記念大会**

開催

昭和四十二年三月に県内十五の商工会女性部で広島県商工会婦人部連合会が結成されて以来四十周年を迎えた広島県商工会女性部連合会は一月二十三日(火)に広島プリンスホテルにおいて県下の商工会女性部員をはじめ女性部関係者約四百名の参加を得て記念大会を開催いたしました。

記念大会は第一部として、平成十八年度広島県商工会女性部第三回研修会を開催し、中小企業診断士藤田悠久雄先生に「繁盛企業づくりと女性の役割」と題してご講演いただきました。

第二部の広島県商工会女性部組織化四十周年記念大会には、中国経済産業局



柏葉産業部長、藤田雄山広島県知事をはじめ多くのご来賓にご臨席いただき、これまでに県女性部連合会活動や商工会女性部活動に功労のあつた女性部、女性部員に対し、中国経済産業局長表彰、広島県知事表彰、県連会長表彰及び県女性連会長表彰並びに県連会長感謝状及び県女性連会長感謝状の授与式が行われ、受賞者を代表して美土里町商工会女性部の大道和子部長が受賞を機に更なる地域活性化への貢献を誓い謝辞を述べた。

第三部は藤田雄山広島県知事をはじめ多くのご来賓のご臨席のもと記念パーティーを開き、特別ゲストの南一誠さんから四十周年を記念したバースデーケーキや歌のプレゼントがあり、さながらミニディナーショーの様相で終始和やかに記念大会を終えた。

井上県女性連会長は、先人と部員みんなの力で四十年の長きにわたり活動を継続して今日を迎えることができた。これまでに培った団結力、行動力を広域化する地域の中でいかに発揮し地域になくてはならない商工会、商工会になくなくてはならない女性部になるよう新たな出発点としたいと決意を述べた。



**県青連
臨時総会・研修会**

開催

県青連(長澤宏昭会長)では、去る三月十六日(金)福山市のホテルで臨時総会と研修会を開催した。

臨時総会の前に行った研修会では地元福山市の株式会社ラックス代表取締役の山田哲矢氏を招き「道(事業)は選ぶものではなく歩むもの」と題し自らの起業経験と特許やISO及び広島県経営革新支援法を独自で取得した経緯など解りやすく講演をいただき、続いての研修会では県連木之下専務理事に、商工会の置かれた立場とこれからすべきことを「商工会の生き残り」と青年部の役割」と題し説明をいただいた。広島県子ども夢プラン推進室からは「子育て応援隊イクちゃんサービスについて」と題し本年度広島県商工会連合会をはじめとする各種経済団体で組織する「こども未来づくり・広島応援隊」について青年部として協力いただくようお願いと説明がされた。



続いて出席者

ジブラルタ・ロックは、安定性と信頼の象徴

何百年の間、荒波にもまれながらも形を変えない岩
ジブラルタ・ロック
それが、わたしたちのシンボルです

企業の経営者様と従業員を守る、商工貯蓄共済付加保障制度
(担当:広島支社・福山支社)

コールセンター 0120-372269 (ミナジブロック)
HPアドレス <http://www.gib-life.co.jp/>

事業主・ご家族・従業員の皆様におすすめです!

商工会の共済制度

大好評かがやき **医療型**

共済掛金 月々**2,000円**

万が一、疾病・交通事故・傷害で

- ★入院したとき
- ★手術したとき
- ★退院したとき
- ★通院したとき

共済だから安心

県共済 広島県火災共済協同組合
広島県中小企業共済協同組合

広島県共済組合相談室
0120-708030

〒730-0048 広島市中区竹屋町4-17 TEL.082-243-2221(代) FAX.082-246-1525 <http://www.kyosai.or.jp>

全国防犯事業「こども見守り隊出陣式」

昨今、こども達に対する事件や事故が多発する中、「こどもを持つ親の世代として何かできないか」ということで本年度青年部創立40周年という節目の年に、全国一斉に「こども見守り隊」事業を2月5日より県内商工会地域において開始している。(334号掲載)

そこで全国一斉に防犯事業を開始するにあたり2月5日(月)県庁前にて出陣式を実施し、県内地域へ大々的にPRし、商工会地域の方々に事業の理解をいただくとともに、部員の更なる一致団結を図りたいと県青連長澤会長が当日訪れた多くの報道陣を前に説明した。

出陣式では、広島県商工労働部経営支援室の寺田美志雄室長立会いの下、長澤会長が「宣言文」を読み上げ、「不審者の通報やこども達の保護、交通マナーの向上に向け見本となるよう頑張ります」と宣言した。

こども見守り隊のステッカー装着車両を見かけたら応援してください。



八十名(内委任状出席三十六名)のもと平成十八年度の臨時総会を開催した。
長澤会長は、冒頭の挨拶の中で「平成十九年は青年部の団結力を示す年度である」と力強く述べた。
臨時総会には来賓として県連の羽場副会長と県連木之下専務理事並びに県青連後藤顧問が臨席、祝辞に引き続き、第1号議案平成十八年度収支更正予算書(案)承認の件、第2号議案平成十九年度事業計画(案)及び収支予算書(案)承認の件、第3号議案平成十九年度会費賦課基

準(案)及び徴収方法(案)承認の件、第4号議案広島県商工会青年部連合会規程の一部改正の件について上程され原案どおり承認可決された。
去る二月二十一日・二十二日に東京都日本武道館において商工会青年部全国大会
商工会青年部 全国大会 40周年記念大会

会(四十周年記念大会)が約五千名の出席者のもと盛大に開催された。

来賓として、経済産業大臣の甘利明氏、内閣官房副長官の鈴木政二氏、自由民主党幹事長の中川秀直氏、経済産業大臣政務官の松山政司氏をはじめ多くの方々による祝辞により大会が始まった。

初日には全国部長会議を開催し、全国青年部長による意見表明・決議が行われ、続く四十周年記念表彰授与式では、中小企業長官表彰・全国商工会連合会会長表彰・全国商工会青年部連合会会長表彰が行われ、広島県大野町商工会の田島義勝部長が中小企業長官表彰の全国受賞者を代表して壇上に立った。

そして主張発表大会全国大会では、六ブロックの代表者による熱意ある発表がされ、関東ブロックの志村光彦氏が最優秀賞に輝いた。

基調講演会では、歌手の松山千春氏が登壇し場内が一斉に割れんばかりの拍手となった。松山氏の話は商工会地域で商売を営む青年部員にとって、非常にやる気と元気を与える話であり、最後に青年部員に「大空と大地の中で」の唄を贈られた。

二日目には全青連委員会報告とパネルディスカッションが行われ幕を閉じた。

全国大会終了後約千名の青年



knt!
近畿日本ツーリスト

from 2007. 1. 1

「!」するような企画ご提案いたします。

広島イベント・コンベンション支店
082-221-6112

研修旅行・招待旅行

JR券・航空券から海外旅行まで
貴のご相談は

西鉄旅行

広島支店

〒732-0311 広島市中区基町11-5 電話 227-7322

能美島の黒鯛シリーズ

部員が頭に鉢巻をして、赤坂プリンスホテルから自民党本部や国会へ行進し、「我々は地域を守るぞ〜！」など数種類の掛け声のもと、商工会青年部の責任とこれからの意気込みをアピールした。参加した青年部員からは、「全国の青年部員が長蛇の列で東京の道路を占有し自分達のPRができたのが爽快であった」と感想を述べていた。



焼き、もみじ饅頭に続け！広島名産 極上の広島黒鯛をテーマに、広島県が年間五百五十トンを超え日本一の漁獲量を誇る黒鯛を使用し、「下ごしらえ要らず」をテーマに新たな特産品を開発し、深刻な問題である「魚離れ」を解消し、黒鯛を通じて広島湾沿岸地域の漁業関係者や水産加工業者、小売業者、飲食業者等の加工技術の向上及び収益拡大を図るとともに、雇用や地域における新たな産業を創

出することで、広島県経済の活性化を図ることを目的に、本年度「小規模事業者新事業全国展開支援事業(地域資源∞全国展開プロジェクト)」を実施した。本事業では、本会が管理運営している「ひろしま夢ぷらざ」での販売実績やノウハウと広島湾沿岸地域の小規模事業者の持つ加工技術を掛け合わせ、広島県が日本一の漁獲量を誇り安定的な原材料の確保が可能な広島黒鯛を原材料に使用し、「能美島の黒鯛シリーズ」として「黒鯛めしの素」「黒鯛お茶漬」「黒鯛みそ」の三品を開発した。また、保存技術の面では広島県立食品工業技術センターの協力により、シリーズ全品を常温で保存できるように開発することができた。

《成果》

広島県が漁獲量全国一でありながら、これまで注目を浴びることの無かった黒鯛を「能美島の黒鯛シリーズ」として商品化し、完成に合わせた広報展開を行い、展示商談会へ出展したことにより、広島能美島産黒鯛への関心、認知度は、本事業に取り組み以前と比較して上がった。また、本事業に取り組んで得られた具体的な成果としては、第一に簡単調理可能な「能美島の黒鯛シリーズ」として三品が完成したこと、第二に開発に携わった参画事業者の加工技術の向上と商品の流通保全における保存方法及び技術を習得したこと、第三に本事業取り組みとは別に広島県内で黒鯛を使った商品を開発し、販売を開始した業者が出現した

こと、第四に「能美島の黒鯛シリーズ」のロゴマークを作成し、シリーズ全商品に統一感を持たせたことで広島能美島産の黒鯛として全国に向けた販売展開を行えるようになったことなどが挙げられる。また、その他にも黒鯛を加工品にしたことで通年販売が可能になったことなどが挙げられる。これは、本事業の目的である広島湾を中心とした漁協関係者及び関連事業者の収益拡大や人材育成、雇用の創出に繋がるのが期待できる。また、今後「能美島の黒鯛シリーズ」を販売していくことで、お好み焼きやもみじ饅頭に続く広島の新な特産品としての知名度を高めるとともに、簡単に調理可能な商品ばかりなので「魚離れ」の解消へも結び付くと考えている。



JTB Your Global Lifestyle Partner
JTB中国四国 広島支店 法人営業部
 〒730-0031 広島県広島市中区紙屋町2-2-2 紙屋町ビル2階 店舗営業時間：月曜～金曜(9:30～17:30) (土曜・日曜・夜日休み)

国内個人旅行・団体旅行 082-542-2711 海外旅行・チャーター商品 082-542-2715
 大会・イベント 082-542-2730 教育旅行 082-542-2721

便利でお得！2007年度 広島空港発着 オリジナル 春からのチャーター商品スケジュール！

あつたがグアム 4日間 2007年5月2日(水)～5月5日(土・祝)
ゴールデンウィーク香港 4日間 2007年5月3日(木・祝)～5月6日(日)
ゴールデンウィーク台湾 4日間 2007年4月28日(土)・29日(日)発・5月2日(水)・3日(木・祝)発
スイス 8日間 2007年7月11日(水)～7月18日(水)

FUJITSU
株式会社富士通ビジネスシステム
広島支店

広島県広島市中区紙屋町2-2-2 紙屋町ビル2階
 TEL 082-508 1500 FAX 732 0814

経営革新シンポジウム開催(県連シニアアドバイザーセンター)

経営革新計画の承認を受けた経営者らが、取り組みの経緯や現状などを説明

2007年2月15日

新しい事業活動に挑戦しようとする中小企業者に情報支援、ビジネスマッチングの場を提供することを目的にした、本県連シニアアドバイザーセンター主催の「経営革新シンポジウム」が二月七日と九日に、それぞれ福山会場(ウエルサンピア福山)と広島会場(ホテルサンルート広島)で開かれた。このシンポジウムは、経営革新に至るまでの具体的な取り組み内容などについて、成功者の体験談を通じて学んでもらい、参加事業者の経営力の向上、経営革新に対する意欲を高めてもらうと企画されたもの。さらに、同センターの事業などを活用した経営革新を促進させて、地域経済の活性化を図る狙いもあった。広島会場で九日に開かれたシンポジウムでは、県立広島大学地域連携センターの野原健一センター長をコーディネーターに迎え、(株)ウエカド代表取締役の上角善之氏(海田町商工会)、(有)ヒノカワ自動車代表取締役の井上隆幸氏(八千代町商工会)、(有)トムミルクファーム代表取締役の沖正文氏(豊栄町商工会)ら三人のパネリストがそれぞれの立場から経営革新の取り組みの経緯や取り組み内容について報告し、現状、要望などを発表。県内各地から集まった、経営革新に取り組もうとする約四十人の中小企業者らが熱心に聴講した。シンポジウムでパネリストらは、経営革新の承認に向けた取り組みのなかで、経営支援アドバイザーの派遣制度が大いに役立ったと回答。専門家の助言によって、「決算書の作成などを計画的に実践できた」「適正な財務管理の取り組みが行えた」

(上角氏)、「農園商品の具体的な売り方など、新たな方向性を見出すことができた」(沖氏)などと、シニアアドバイザーセンターの支援制度を高く評価しました。その一方で、「低融資制度がうたわれているが、所有不動産の担保評価が低く見積もられ、思いどおりの融資が受けられなかった」(上角氏)、「経営革新をすすめる商工会と金融機関の間に大きな温度差があると感じた」(井上氏)などと、企業側の解釈と現実が大きくずれていることを指摘する声も。パネリストらがシニアアドバイザーセンターに対して、「計画立案だけでなく、その後の検証までしっかりサポートしてほしい」「金融機関も交えた話し合いの場を設けてほしい」といった注文を出す場面もあった。目標計画に即した事業運営を行いつつも、売り上げが計画を下回っているのが各社の実情のようで、「自動車リサイクルに関する新たな法制度によって追加投資を余儀なくされ、新規事業の展開を検討せざるを得なくなつた」(井上氏)などと、承認後も経営革新計画の日常的な見直しを図ることが必要といった意見も。パネリストらは、経営革新の承認を得たらすべてが経営状況の好転に結びつくわけではなく、いと説明し、参加者の気を引き締めてシンポジウムを締めくくった。



経営革新に取り組もうとする中小企業経営者、金融機関の関係者らを集めて開かれたシンポジウム

その後、参加者全員による一分間の自己紹介、続いて事業所同士のマッチングを目的とした交流会が行われ、参加者は限られた時間内で積極的に名刺交換をしたり、経営への熱いや想い、夢などを語りあい有意義な時間を過ごされた。「来年は、是非パネラーをやりたい」とか「参加して良かった」等の意見が多かった反面、支援機関への厳しい注文や商工会からの適確な情報提供やアドバイザーの要望など厳しい意見もあった。今後とも一層使命感を持ち、モチベーションを高めて地域や会員さん方に支持される商工会を目指さなければならない。





TOKIOMARINE
NICHIDO

東京海上日動

広島中央支店
広島市中区大手町1-2-1 〒730-8730
Tel.082-247-2681

「経営革新シンポジウム福山」開催!



県連東部支所シニアアドバイザーセンターでは、去る二月七日(水)ウエルサンピア福山において五十二名の参加を得て「経営革新シンポジウム福山」を開催し、当日は経営革新の認定を受けられた方や経営革新に関心のある事業者、関係支援機関、中小企業診断士、そして商工会経営指導員が参加した。はじめに岡本泰之中小企業診断士をコーディネーターとして、経営革新の認定を受けられ積極的な事業展開をされている三名の方と中小企業診断士一名の四名をパネラーとしたパネルディスカッションを行った。それぞれ経営革新へ取り組むことになった経緯や、経営革新の認定を受けたことにより事業経営へどのような効果が表れたか、また今後の課題、そして商工会や支援機関に期待すること等についての発表が行われた。

全国商工会経営者休業補償制度

補償額が最大で業種別「所得補償率」に特長があります

- 44%割引。最高水準の割引率です!(所得補償保険団体契約)
- 業種別「所得補償率」により、補償額が最大です。
- 業種別「所得補償率」により、補償額が最大です。
- 業種別「所得補償率」により、補償額が最大です。
- 業種別「所得補償率」により、補償額が最大です。

ネットde記帳による 自計化の推進について

本会では、平成十七年度より全国に先駆けてネットde記帳（商工会推奨会計システム）による自計化（事業者自らがコンピュータにより経理を行うこと）の推進に取り組んでいます。

現在、県内で自計処理を実施している事業者は百三十社を超え、前年度比二百％のペースで利用者が急速に増加しています。

全国的にも、自計化推進に注目する県連が増加しており、平成十八年度は二十県連、平成十九年度には二十六県連が取り組みを予定しており、全国的に大きな流れとなりつつあります。

この流れを受けて、全国商工会連合会においてもネットde記帳の推進を強力に支援するため、平成十九年度の最重点事業として自計化の推進を掲げています。

自計化では、記帳代行に比べ経費削減が図れるほか、自社の経営状況の迅速な把握、機敏な経営判断への活用など利用事業者にとって大きなメリットがあります。

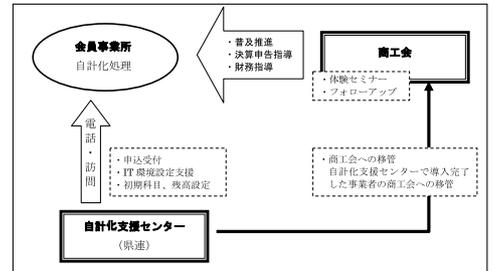
しかし、小規模事業所においては、導入作業の負担や操作の不安などから自計化への取り組みをためらったり、市販の会計システムを独自に導入したものの十分活用できずに途中で断念したという事例も多く見受けられます。

商工会が推奨するネットde記帳であれば、初期導入の複雑な作業は商工会が代行し、運用操作や決算申告についても丁寧なサポートを行うため、安心して自計化に取り組み、十分活用することができるとから、利用事業者の方から高い評価をいただいています。

平成十九年度は、さらなる自計化の普及推進のため、県連に自計化支援センターを開設し、全商工会地域においてネットde記帳の利用サポートを提供し、会員サービスの充実を図ることにしています。商工会では、記帳専任職員をはじめ記帳担当職員が一定の自計化推進目標を掲げて、自計化の推進に当たることとしておりますので、お気軽にご相談ください。

「商工貯蓄共済提案公募型 加入促進事業」の実施

商工会連合会では、商工貯蓄共済事業加入促進への取り組みとして、平成十八年度も「商工貯蓄共済提案公募型加入促進事業」を実施しました。本事業は、組織を上げて積極的に加入促進に取り組むもので、四年



商工会連合会では、商工貯蓄共済事業加入促進への取り組みとして、平成十八年度も「商工貯蓄共済提案公募型加入促進事業」を実施しました。

加入実績口数一覧表

商工会名	実施月	目標口数	加入実績口数	達成率
大柿町	H18.11	30	52	173%
向原町	H18.11	80	183	229%
吉田町	H18.10	50	55	110%
沼田町	H18.9	40	53	133%
蒲刈町	H19.1	30	30	100%
江田島町	H18.8	100	253	253%
瀬戸田町	H18.11	80	85	106%
本郷町	H18.9	100	206	206%
川尻町	H18.10	40	75	188%
安芸津町	H18.10	100	402	402%
河内町	H18.10	40	63	158%
豊栄町	H18.11	80	117	146%
福富町	H18.11	30	31	103%
沼隈内海	H19.2	30	113	377%
向東町	H18.9	40	43	108%
神石高原	H18.10	50	82	164%
上下町	H19.1	30	62	207%
口和町	H18.11	30	30	100%
比和町	H18.12	30	37	123%
高野町	H18.11	30	37	123%
計	20箇所	1040口	2009口	193%

前から実施し、本年度は二〇箇所をモデル商工会として指定しました。指定商工会は平成十八年八月～平成十九年二月までの間、いずれかの月を加入促進強化月間として設定し、目標口数を定め加入促進を図るものです。

本年度の実績は、モデル商工会数・二〇商工会、加入目標口数・一〇四〇口、加入口数実績・二〇〇九口と全体目標達成率一九三％の実績をあげていただきました。中でも安芸津町商工会は一〇〇口の目標に対し、加入実績四〇二口と達成率四〇二％の驚異的な実績をあげられました。また、目標口数に対し達成率三〇〇％以上二箇所、二〇〇％以上四箇所、一〇〇％以上十四箇所であり、指定の全商工会で目標口数を達成していただくなど、本事業に積極的に取り組んでいただきました。

平成十九年度においても本事業については、地域商工業の福利厚生充実の一環として、また、商工会の自己財源の一助としての継続実施を予定しております。

平成十八年度の本事業加入実績は次のとおりです。

パソコンソフト
不要!!

商工会が推奨する
インターネットでできる中小企業経理システム

ネットde記帳

すぐに使える
ネットde記帳
経理ソフト

青色申告書の作成
確定申告の提出
が簡単!

工事台帳
にも
対応

「協力雇用主」を募集しています

＜法務省＞

保護観察を受けている人、刑務所や少年院を出た人などを雇用し、その立ち直りを助ける「協力雇用主」を募集しています。下記の事項に協力可能な事業者の方は、ぜひ、協力雇用主として保護観察所にご登録をお願いします。

- **事業所見学会の受け入れ**
就労への意欲を引き出すため、実際の職場等を見学させていただきます。
 - **職場体験講習の受け入れ**
就業への自信をつけるため、5日～1か月程度、実際の業務を体験させていただき、講習委託費（最大24,000円）をお支払いします。
 - **雇用**
雇用に当たって、どんな人か心配…というときは、3か月以内の試用雇用（トライアル雇用）をし、月額5万円のトライアル雇用奨励金（平成19年4月1日以降は、月額4万円になる見込み）を受け取れます。また、身元保証人がいない本人が雇用者に業務上の損害を与えた場合、100万円を限度として見舞金が支払われる身元保証制度も利用できます。
- ※ 雇用保険等社会保険に加入していない事業者については、講習委託費、トライアル雇用奨励金の支給を受けることはできません。

お問い合わせ先

広島市中区上八丁堀2-15 広島保護観察所 保護課
電話082-221-4603
(法務省ホームページ<http://www.moj.go.jp/>に全国の保護観察所一覧を掲載しています。)

中小企業等総合相談会の開催について

新市場、成長分野へ果敢にチャレンジする活力ある中小企業等を育成、支援するため、平成19年度の中小企業施策・制度の説明会及び個別相談会を実施する。

1 開催日時及び場所

会場	開催日時	開催場所
広島会場	平成19年5月22日(火) 午後1時30分～5時	広島県情報プラザ (広島市中区千田町3-7-47)
福山会場	平成19年5月25日(金) 午後1時30分～5時	福山商工会議所 (福山市西町2-10-1)

2 対象企業

県内の中小企業及び関係団体

3 実施内容

- (1) 説明会（午後1時30分～3時）
 - 平成19年度国・県の中小企業関係支援施策
 - 県・市等の各種融資制度
 - 就業・人材育成に関する助成措置 など
- (2) 個別相談会（午後3時15分～5時）
金融相談をはじめ、経営、労務、技術など部門別に、関係機関の職員が個別の相談に応じる。

4 実施機関（予定）

- (1) 主催者
広島県、広島市、福山市
助ひろしま産業振興機構、助広島市産業振興センター
広島県商工会議所連合会、広島県商工会連合会、広島県中小企業団体中央会、中小企業・ベンチャー総合支援センター中国、雇用・能力開発機構広島センター、広島商工会議所、福山商工会議所
- (2) 協力機関
国・地方公共団体（市・町）、その他関係機関
政府系金融機関、広島県信用保証協会

全国商工会 会員福祉共済

こんな時でも安心。

福祉共済があなたの暮らしをまもります。



積んであった荷物かまどに落ちた



運転を誤りガードレールに衝突してケガをした



薪を切っていて指を切った



犬をかよわケガをした



階段から落ちてケガをした



自転車に乗っていてケガをした



掛金・共済金は、年齢・性別・職種に関係なく一律！

充実した入院・通院補償！

手術にも手厚い補償！

国内外・24時間フルカバー！

1日あたり約67円（A・Bタイプ）でビッグな補償とワイドな内容を実現！

疾病による継続した30日以上入院の場合は入院見舞金が支払われます。（A・Cタイプのみ）

詳しくは商工会へお問い合わせ下さい。

行事日程

- ▼ 福山あしな商工会開所式
〔福山あしな商工会(旧新市商工会)〕
平成十九年四月二日(月)
- ▼ 県連事業説明会
〔メルパルクHIROSHIMA〕
平成十九年四月十二日(木)
- ▼ 元気まること広島県フェアinふくふく
〔福山市アートショップふくふく〕
平成十九年四月二十五日(水)～四月三十日(月)
- ▼ 広島県商工会女性部連合会通常総会
〔広島国際会議場〕
平成十九年四月二十六日(木)
- ▼ 広島県商工会青年部・女性部合同研修会
〔広島国際会議場〕
平成十九年四月二十六日(木)
- ▼ 広島県商工会青年部連合会通常総会
〔オリエンタルホテル広島〕
平成十九年五月十八日(金)
- ▼ 広島県商工会連合会通常総会
〔リーガロイヤルホテル広島〕
平成十九年五月二十五日(金)

広島県商工会青年部・女性部連合会 合同研修会のご案内

日時 平成19年4月26日(木) 14:30から
場所 広島県国際会議場(ひまわり)
講師 フリーアナウンサー(元RCC) 上野 隆紘
全国商工会連合会常務理事 桑原 元
全国商工会青年部連合会会長 大高 衛
募集人数 500名(青年部250名・女性部250名)
申込方法 各商工会へお申し込みください。

広島県商工会連合会・広島県商工会青年部連合会・
広島県商工会女性部連合会

広島県と委託・役務業務の取引を希望される方へ

県が発注する委託・役務業務(建設工事・測量・建設コンサルタント等業務、物品の売買、修理及び借入れを除く。)の競争入札・随意契約に参加を希望する事業者の方は、事前に競争入札参加資格の審査及び認定が必要です。

この資格審査申請の追加受付を次のとおり行います。

資格審査を希望される方は、県庁財産管理室で所定の申請書を入手するなどして必ず受付期間内に申請してください。なお、既にこの資格の認定を受けている方が、業種の追加を行う場合も、今回申請する必要があります。

- 1 受付期間** 平成19年4月2日(月)～平成19年5月15日(火)(土、日、祝日を除く)
※ 郵送等又は電子申請による場合は、5月10日(木)までに必着
- 2 有効期間** 資格の認定日から平成20年12月31日まで
〔4月20日までに受付が終了したもの ⇒ 5月15日認定予定〕
〔4月23日以降に受付が終了したもの ⇒ 6月15日認定予定〕
※ 受付終了後、審査を行い、内容等に不備があれば、認定しない場合があります。
- 3 申請書記布方法** 県庁財産管理室で配布するほか、郵送による請求及び県ホームページからダウンロードすることもできます。
※ 郵送希望の場合は、200円切手を貼った返信用封筒(角型2号封筒)を同封してください。
- 4 申請方法** 受付場所に持参のほか、郵送等、電子申請でも受け付けます。
※ 電子申請の手続は、県ホームページをご覧ください。
- 5 受付場所** 県庁財産管理室(〒730-8511広島市中区基町10-52 県庁舎本館3階)
- 6 提出書類**
 - (1) 競争入札参加資格審査申請書(委託・役務業務)等【指定様式】
 - (2) 登記事項証明書(法人)又は市区町村長が発行する身分証明書(個人) ※写し可
 - (3) 財務諸表(直前決算年分)の写し
 - (4) 印鑑証明書 ※写し可
 - (5) 広島県税の納税証明書 ※写し可
 - (6) 消費税及び地方消費税の納税証明書(その3、3の2、3の3のいずれか) ※写し可
 - (7) 営業許可証等の写し(必要な場合のみ。)
 - (8) 委任状 ※写し不可
 - (9) 返信用封筒 ※80円切手を貼ったもの

〈注〉各証明書等は、3か月以内に発行されたものに限る。

詳しいことは、県ホームページ【<http://www.pref.hiroshima.jp/>】をご覧くださいか、
県庁財産管理室(電話082-513-2315ダイヤルイン)へお尋ねください。

広島県信用組合協会
広島市中区(五町九番十号)
電話082-2427111

広島市信用組合
広島県信用組合
信用組合 広島商銀
呉市職員信用組合
両備信用組合
備後信用組合

であい、ふれあい
信用組合
・コミュニティバンク・